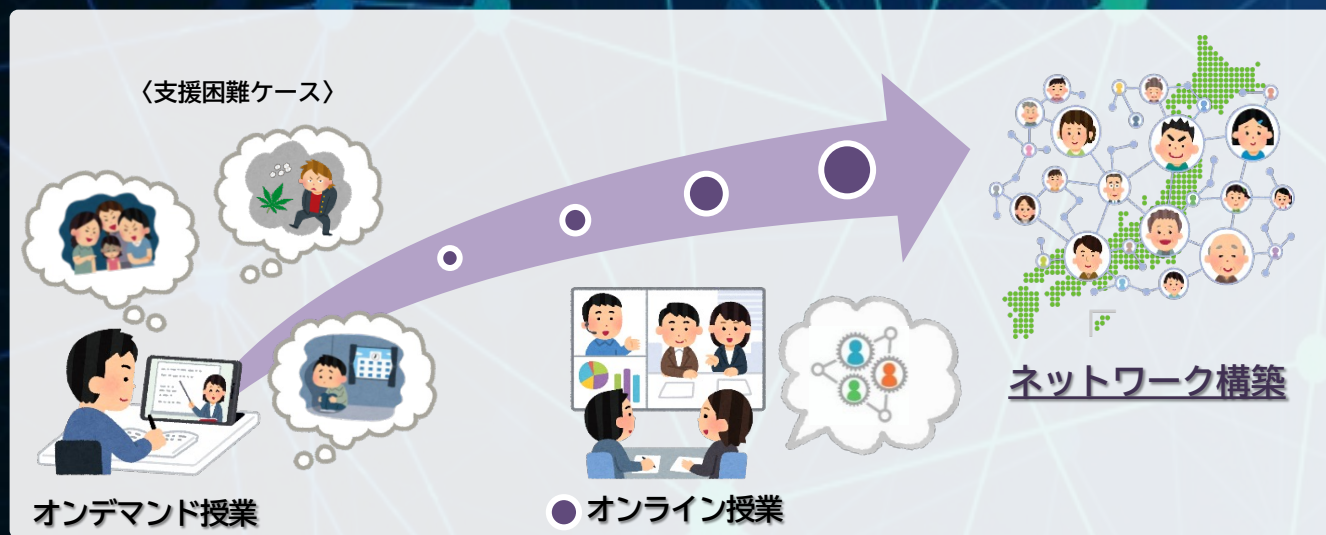


令和5年度

多職種連携短期特別研修

本研修は、地域の多職種連携を効果的に行うためのネットワークの構築に向けて、多職種連携の意義や課題を共有するとともに課題解決のための工夫等を明らかにして、事例検討と施策に貢献できる人材を育成することを目的としています。



2023年11月1日（水）～2024年2月29日（木）

オンライン、ハイブリッド開催

定員 25名

▶ 研修参加条件・申し込み方法など詳細は裏面です

〈主催〉  National Rehabilitation Center for Persons with Disabilities
国立障害者リハビリテーションセンター

〈協力〉 入間市、入間市教育委員会、埼玉県教育委員会、国立武蔵野学院、国立きぬ川学院、秩父学園



研修概要

- 期間
〈オンデマンド授業視聴期間〉
2023年11月1日（水）～2024年2月29日（木）
〈ハイブリッド授業〉
2023年12月23日（土）16時00分～17時30分 顔合わせ、概要説明
2024年1月13日（土）16時00分～17時30分 事例検討
2024年1月27日（土）16時00分～17時30分 事例検討
2024年2月10日（土）16時00分～17時30分 事例検討
- 場所
国立障害者リハビリテーションセンター学院より、オンデマンド授業とハイブリッド授業を開催（ご自宅、職場等からの受講可能）
- 受講定員
25名（定員を上回る応募があった場合には選考となります）
- 受講資格
以下の条件を満たしている者
 - ・多職種連携の必要性を感じている発達支援に関わる中堅職員（経験年数3年以上の保育士、教員、保健師、支援員、相談員、他専門職等）または施策の企画立案等に携わる者
 - ・所属長からの推薦がある者
 - ・ZOOMを使用してのオンライン研修となるため、有線LANやWI-FIなどのインターネット環境が整っていること
 - ・グループワークがあるため、1人1台のカメラ+マイク付のPC、タブレットで受講できること
 - ・規定時間数（必修科目と選択科目を合わせて20講義とハイブリッド授業4回）以上受講できる者
- 研修費用
実費負担（教材費）
- 受講手続
郵送（書留）により提出してください（当日消印有効）
 - ・受入願（書式1）
 - ・研修計画書（書式2）
 - ・履歴書（書式自由）
 - ・所属長からの推薦書（書式自由）
- 受講申込期間
2023年10月1日（日）～2023年10月15日（日）
- その他
研修内容等の詳細は、下記をご確認ください
国立障害者リハビリテーションセンター学院 児童指導員科HP
<http://www.rehab.go.jp/College/japanese/yousei/ci/>

■ お問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター学院 短期研修担当

Mail：renkeitankiken@nrcd.ac.jp

TEL：04-2995-3100（内線2626）